

(令和元年度) 自己評価表

愛媛県立宇和島東高等学校(定時制)

学校番号

42

教育方針	人格の完成を目指して、敬愛・自律・進取の精神を培い、21世紀をたくましく生きぬく心身ともに健康な生徒の育成に努めます。	重点目標	自らを信じ 自らを鍛え 夢の実現を
------	---	------	-------------------

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
自己実現	わかる授業・考える力が身に付く授業の実践	生徒の授業満足度100%	B	授業満足度のアンケート結果は、5点満点中4.7点であった。	生徒の自己実現がかなう履修選択ができるよう、時間割編成等を精査する。相互授業参観週間の実施時期等を改善し、教員の資質向上を図る。
		教員の研修参加5回以上・授業参観・研究授業参加5回以上	B	各種研修については1人5回以上参加することができた。授業参観・研究授業については相互授業参観週間を設けることで、回数を増やすことができた。	
	学習習慣の確立	小テスト月1回以上	A	各教科で小テストに取り組んでいるが、回数については教科間で差があった。なお、教科とは別に全生徒対象の社会人基礎講座で小テストを年間6回実施した。	学習意欲向上に向けて、より一層考慮した小テストを実施するとともに、生徒の学習習慣の確立について、今後も粘り強く取り組む。
希望進路の実現	進路指導講話4回以上	就職内定(正規採用)率100%、進学決定率100%	B	3月に予定していたものができなかつたため、2回の実施となった。就職・進学ともに90%が決定している。	早めの実施計画を立て、生徒に長期的な進路展望を持たせる指導を行う。生徒の適性や能力に合った進路指導を行うため、担任、保護者、職業安定所との連携をより深める。
		挨拶の励行と式典での正装率100%	B	多くの生徒が自発的に挨拶できている。式典時の服装は概ね整っている。	教員自ら積極的に挨拶を行うことで、生徒の模範となり、生徒のより自発的な挨拶を促す。また、TPOに応じた身だしなみの在り方について、HR担任と協力しながら指導を行う。
心身健康で豊かな心	基本的生活習慣の定着	年度末出席率90%以上	A	出席率は90.8%であった。	欠席の多い生徒が固定化してきているため、個別支援に力を入れる。

心身健康で豊かな心	自分を大切にし、他人のことを考えて行動できる生徒の育成	人権侵害・いじめ防止のための取組20回以上	A	ホームルーム活動、人権映画会、アンケートや面接の実施、SST研修やデートDV防止研修、新聞記事の紹介等を実施している。	いじめなどの人権問題についてSHRを効果的に活用する方法を検討する。
		生徒会・交通安全委員・年次担当生徒による挨拶運動週2回以上	A	担当生徒だけでなく、自発的に参加する生徒も出てきた。	交通安全委員を中心に、計画を立てさせ実施し、主体的な活動を行わせる。
	一人一人の尊重及び悩み・トラブルの解消	正担任面接5回以上、副担任面接2回以上	B	正担任面接4回、副担任面接2回の他、全校面談2回を実施している。	生徒情報の共通理解の場を設ける方法についても検討する。
	コミュニケーション能力・表現力の向上	生徒生活体験発表の指導の充実・県大会入賞（4位以内）	B	計画的に発表練習し、南予大会では最優秀を受賞した。県大会に出場できたが入賞することはできなかった。	県大会で入賞できる内容と発表の仕方について工夫する。（原稿なしで発表させる必要がある。）
魅力ある特別活動	生徒主体の学校行事	学校行事満足度100%	B	学校行事満足度は98%を超えているが、数人満足できていない生徒もいる。	各行事において、生徒の意見を積極的に取り入れ実施する。
		県定通総体参加率90%以上	B	県定通総体参加率は88.6%である。	運動が苦手な生徒についても積極的に関わられるよう、役割を細分化する。
	部活動の充実	部活動重点活動日における生徒参加率60%以上	C	全体では55%程度であり、ソフトテニス部は80%を超えている。	顧問だけでなく、HR担任とも連携し、活動参加を促す。

※評価は5段階（A:十分成果があった B:かなり成果があった C:一応の成果があった D:あまり成果がなかった E:成果がなかった）